

日本光電の地域貢献

地域社会の一員として、文化や慣習を尊重した積極的な地域貢献を通じて、良き企業市民を目指しています。

地域社会貢献

■ ブラジルにおける緑化推進活動

日本光電ブラジルでは、毎年8月にサステナビリティ月間を設けています。2022年度はブラジルのすべての社員と代理店に対して、ブラジル原産の様々な種類の木の種を配布しました。日本光電ブラジルの責任者は「アマゾンでの森林破壊が問題となっている中、アマゾンの森林保護とサステナビリティを実現するには、すべての人々が協力して取り組むことが必要です。そこで、環境保護の重要性を、社員だけでなく代理店の皆様とも共有したいと考え、この活動を行いました。この小さな緑を育てる取り組みが心に安らぎも与えてくれました。」と話しています。

日本光電グループは、今後も環境保全活動を推進し、社会貢献に取り組めます。



配布したブラジル原産の木の種



配布した種の成長に協力いただいている代理店の皆様



■ トルコ・シリア地震に対する支援について

2023年2月に発生したトルコ・シリアにおける地震の被災地の方々に、謹んでお見舞いを申し上げます。

日本光電グループは、地震による被害をうけた被災者支援として、公益財団法人日本ユニセフ協会に対して500万円を寄附いたしました。

被災地の一日も早い復興を心より祈念いたします。

■ ウクライナ情勢を受けた支援に対し、紺綬褒章を受章

日本光電は、2022年10月、同年3月に行った公益財団法人日本ユニセフ協会への寄付に対し、日本政府から紺綬褒章に係る褒状を受章しました。

この寄付は、ウクライナにおける人道危機に対し支援※したものです。紺綬褒章は、公益のために私財を寄付した個人や法人に授与される褒章で、12月に同協会を通じて、褒状の伝達が行われました。

※ ウクライナ情勢を受けた支援について（義援金の寄附）（プレスリリース）
<https://www.nihonkohden.co.jp/news/22033001.html>



紺綬褒章に係る褒状



日本ユニセフ協会を通じた紺綬褒章の受章